

# 第 28 回 JARL 栃木コンテスト 規約



## 1. 主催者

日本アマチュア無線連盟 栃木県支部

## 2. 開催日

2026年7月4日(土) 17時00分から20時00分(JST) の3時間

## 3. 参加資格

日本国内で運用するアマチュア局、但し特別局、記念局での参加はチェックログ扱いとする。

## 4. 使用周波数帯

50MHz、144MHz、430MHz、1200MHz、2400MHz、5600MHz、10GHz の各アマチュアバンドとする。

なお、使用周波数についてはJARL 制定の「JARL コンテスト使用周波数帯」「JARL アマチュアバンドプラン」および総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区分」による。

## 5. 参加部門および種目

部門	種目	コードナンバー
シングルオペ 電信	50MHz シングルバンド	C50
シングルオペ 電信	144MHz シングルバンド	C144
シングルオペ 電信	430MHz シングルバンド	C430
シングルオペ 電話	50MHz シングルバンド	P50
シングルオペ 電話	144MHz シングルバンド	P144
シングルオペ 電話	430MHz シングルバンド	P430
シングルオペ 電信・電話	50MHz ~ 430MHz マルチバンド	XVUHF
シングルオペ 電信・電話	1200MHz ~ 10GHz マルチバンド	XSHF
マルチオペ 電信・電話	50MHz ~ 10GHz オールバンド	XMA

## 6. 交信方法

### (1) 交信対象

- ・ 県外局間の交信も含む、全国内局との交信を有効とする。
- ・ ただし、県外局は、栃木県内局と1局以上の有効な交信をすることとする。

また、個人局 1200MHz 以上の部門は、1エリア局(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨)と1局以上の有効な交信をすることとする。

尚、この条件を達成できない場合はチェックログ扱いとする。(注1)

### (2) 呼び出し

- ・ 電話の場合 CQ 栃木コンテスト
- ・ 電信の場合 CQ TG TEST

### (3) コンテストナンバー交換

- ・ 次のナンバーを交換する。

RST 符号による相手局のシグナルレポート + マルチプ라이어

マルチプ라이어は自局の運用場所を示す市、郡、区ナンバーとする。

[例1]

相手局のシグナルレポートが「59」、自局の運用場所が栃木県宇都宮市「1501」の電話に

よるコンテストナンバーは、「591501」とする。

[例2]

相手局のシグナルレポートが「599」、自局の運用場所が栃茨城県古河市「1404」の電信に  
よるコンテストナンバーは、「5991404」とする。

## 7. 共通規約

以下に定める事項以外は、同日開催のJARL主催「6m AND DOWN コンテスト」の共通規約に準じる。

- (1) 空中線電力は免許された出力範囲内とする。
- (2) 運用場所は一箇所とし、運用範囲は直径 500mの円内とする。

## 8. 得点およびマルチプライヤー

### (1) 得点

上記に定めるコンテストナンバーの交換が完全に行なわれた交信を 1 点とする。  
同一バンドにおける重複交信(同一局との 2 回目以上の交信) (注) は 0 点とする。  
(注) 電波型式が異なる場合の同一局との 2 回以上の交信も重複交信。

### (2) マルチプライヤー

得点となる有効な交信相手局の運用場所を示す異なる市、郡、区 数の合計数  
バンドが異なれば同一市、郡、区であってもマルチプライヤーとする。

## 9. 総得点の計算方法

### (1) マルチバンド、オールバンドの場合

〔各バンドにおける得点の和〕 × 〔各バンドで得たマルチプライヤーの和〕

### (2) シングルバンドの場合

〔当該バンドにおける得点の和〕 × 〔当該バンドで得たマルチプライヤーの和〕

## 10. 書類の提出

- (1) JARL 電子ログ形式 (R1.0) で作成したデータを指定メールアドレスに期日までに  
テキストメールとして送信する。メールタイトルは「使用したコールサイン・小文字」とし  
データはメール本文への貼り付けを行う。データの添付は推奨しない。
- (2) 紙ログの提出は受け付けない。
- (3) 提出先メールアドレス **tochigi\_c(アットマーク)jarl.com** (アットマークを@に置き換え)
- (4) 提出締切日 2026年7月15日(水) 必着 「6m AND DOWN コンテストと同日」
- (5) 記入内容は種目に応じて、次のとおりとする。
  - ・時間は JST を使用する。
  - ・チェックログとして提出する場合には、参加部門種目コードナンバーの欄に CHECKLOG と記載する。
  - ・エントリー種目以外の交信データはエントリー種目の交信データと一緒に提出すること。  
エントリー種目以外の交信データはログ審査時に得点対象外として扱うため CHECKLOG 等の表示は不要とする。
- (6) 事務局によるメール受付が完了した際は、メール返信にて提出者に通知する。(1 週間以内)
- (7) 入賞対象局について、次に掲げる資料等の提出を求める場合がある。
  - ・交信に記入したログ (オリジナルログ)
  - ・実際の運用状況等、ログ審査に必要とコンテスト委員会が判断した情報
- (8) 個人情報の利用について

本コンテストで収集した個人情報について、JARL 栃木県支部の実施するコンテスト業務遂行

(集計・審査・賞状発送・広報活動)のために利用する。

## **11. 表彰**

(1) 参加種目ごとに、その局数に応じて賞状を贈る。

10 局以下=1 位まで、10~20 局=2 位まで、21 局以上=3 位まで。

(2) 栃木県局賞 対象：栃木県内から運用した各種目の 1 位（総合順位との重複を認める。）

(3) 得点と同じ場合には最終交信時刻が早い局を上位に、同時の場合には最初の交信時刻が早い局を上位とする。

(4) 表彰者は JARL 会員とし、栃木県支部ハムの集い（3 月）にて表彰を行う

## **12. 失格事項等**

(1) ログシートに記載されている交信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合は失格とする。

(2) 当規約に違反したと認められた場合。

(3) ログに重複交信が 2 %を超えて記載され、かつ得点としている場合。

## **13. 問合せ先**

本コンテストにかかわる問合せは以下の窓口にて対応する。

栃木コンテスト事務局            **tochigi\_c(アットマーク)jarl.com**            (アットマークを@に置き換え)

## **14. 結果発表**

栃木県支部ホームページにて発表する。

以上

## **<変更履歴>**

2026/04 規約全般見直し（種目コード整理、呼び出し変更、表彰対象追加 等）

2026/06 チェックログ扱い追記（注1）